**日本型教育の海外展開（EDU－Portニッポン）**

**令和５年度 予測困難な時代の学びを保障する学習手法の共有と海外展開に関する調査研究**

**申請書**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 申　　請　　者 | 機関名 |  |
| 代表者役職名・氏名（ふりがな） |  |
| 郵便番号 |  |
| 所在地 |  |
| HP |  |
| 連　絡　担　当　窓　口 | 氏名（ふりがな） |  |
| 所属部署・役職名 |  |
| 郵便番号 |  |
| 所在地 |  |
| 電話番号 |  |
| Ｅ－ｍａｉｌ |  |

# 1． 調査の名称・概要等

|  |  |
| --- | --- |
| 名称（30字以内） |  |
| 目的（50字程度） |  |
| 概要（150字程度） |  |
| 対象国・地域 |  |

# 2．公募要領上で求められている要件への対応について

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| No. | 必須要件 | 各項目必ず記載、200字以内 |
| 1 | 本調査において調査の対象となる国・地域のニーズや現状の教育課題はどのようなものですか。 |  |
| 2 | １で記載した教育課題解決等に、どのような日本の特色ある取組をどのように用いる計画ですか。 |  |
| 3 | ２に記載した取組を、現地で戦略的に展開するため、現時点では、どのような方策をとることを検討していますか。 |  |
| 4 | 調査対象となる国・地域においてカウンターパートの協力は確保できていますか。 | * はい　／　□　いいえ

調査対象となる国・地域のカウンターパート：カウンターパートとの関係： |
| 5 | どのように調査結果を国内に還元する計画ですか。 |  |
| ６ | 本調査はSDGsやESDにどのように貢献しますか。 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| No. | 加点項目 | 任意記載 |
| 1 | 国立大学法人、公立大学法人、学校法人、地方公共団体、地方教育委員会や独立行政法人をパートナーに含め、これらの機関の国際化・質的向上に資する調査ですか。 | パートナー機関： どのように国際化・質的向上に資する計画ですか（150字以内）： |

# 3．調査内容・実証活動及びスケジュール

調査内容及び実証活動について、いつ、どのような活動を実施し、どのようなアウトプットが期待されるか、説明してください（活動を3～4つ程度にまとめて記載）。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 調査内容・実証活動 | 期待されるアウトプット |
| 活動① |  | ・ |
| 活動② |  | ・ |
| 活動③ |  | ・ |
| 活動④ |  | ・ |

スケジュール

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 1年目 | 2年目 |
|  | 第二四半期(7月～9月) | 第三四半期(10月～12月) | 第四四半期(1月～3月) | 第一四半期(4月～6月) | 第二四半期(7月～9月) | 第三四半期(10月～12月) | 第四四半期(1月～3月) |
| 活動① |  |  |  |  |  |  |  |
| 活動② |  |  |  |  |  |  |  |
| 活動③ |  |  |  |  |  |  |  |
| 活動④ |  |  |  |  |  |  |  |

凡例：◆ = 研修など数日の活動　　　　　　　　　　　　　= 教材作成など長期にわたる活動

# 4． 調査の規模

|  |  |
| --- | --- |
| 本調査への参加人数 | 目標値 |
| R5年度中 | R6年度中 |
| **日本側**の教員、職員、指導者および学生・生徒・児童・園児の数（人） |  |  |
| **相手国側**の教員、職員、指導者および学生・生徒・児童・園児の数（人） |  |  |

# 5．調査の実施体制

連携する他の機関とどのような役割・責任分担で実施するのか、簡潔に説明してください（150字以内）。

|  |
| --- |
|  |
| 日本側連携機関 |  |
| 相手国側連携機関 |  |

# 6．過去の実績

本調査の実施に資する実績について簡潔に説明してください。過去にEDU-Portニッポンで採択された実績がある場合は必ず記載ください。

|  |  |
| --- | --- |
| 実績の概要（100字以内） | 本調査にどう活かしますか（100字以内） |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

# 7．その他（任意記載）

1.～6．で記載しきれなかった事項がある場合は、記載してください。（200字以内）

|  |
| --- |
|  |

# 8．応援プロジェクトへの併願の希望の有無

EDU-Portニッポンでは、現在応援プロジェクトの公募も行っております。調査研究で不採択となった場合、応援プロジェクトでの採択を希望する場合は、併願することが可能です。その場合、経費支援はありませんが、基本的に本調査研究の申請書に記載いただいた内容に沿って、応援プロジェクトを実施いただきます。併願の希望の有無について、どちらか選択してください。応援プロジェクトの詳細につきましては、応援プロジェクトの公募要領をご確認ください。

|  |  |
| --- | --- |
|  | 希望する |
|  | 希望しない |